

# Funehiki High School News

vol.206

## 船引小学校の総学発表会への参加

船引小学校の「総合的な学習の時間（総学）」の発表会に防災班、イベント班、食の班、観光班、駅の魅力化班、フードロス班に所属する本校生徒8名が参加しました。小学生の発表にアドバイスをしたり、本校の地域課題探究活動の成果を発表したりしました。最初は互いに緊張していましたがすぐに打ち解け、和気あいあいとした雰囲気の中、双方にとってとても有意義な時間になりました。



## ドローン特別講座 成果発表会・意見交換会

今年度の特別講座の集大成となる成果発表会・意見交換会が行われました。発表では今年度のメインテーマである「フィジカルコンピューティング×ドローン×3Dプリンタ」について、また、「地域に根付く大学生などの人材育成」「地域住民向けの人材育成」をテーマに意見交換会を行いました。開催にあたり慶應大学の先生方や市役所の方をはじめ、多くの方々大変お世話になりました。



## たむら支援学校との交流会を行いました（3学年）

たむら支援学校高等部の生徒と、船引高校3学年で交流会を行いました。「ドッジビー」、「魔法のじゅうたんレース」、「玉入れ」を行いました。勝敗を競うのではなく「楽しむ」ことを目的に行い、さまざまな人とかかわり方を学ぶよい機会となりました。



## 令和7年度 デュアル実習成果発表会を行いました

発表会では「実習風景紹介」「生徒によるプレゼンテーション」「企業・施設様からの質問への回答」「3年生に対する修了証の授与」などを行いました。デュアル実習を通して自分が成長したこと、学んだことや気づいたことなど受け入れてくださった企業・施設様、両親への感謝の気持ちを伝えるよい機会となりました。



船引高等学校は小野高等学校と統合し、4月より「あぶくま柏鷲高等学校」になります。

## 地域おこし協力隊奮闘記



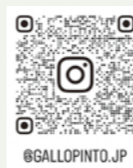
皆さま、こんにちは。起業型地域おこし協力隊の宮之原尚子です。昨年、滝根町に多文化×多世代共生力フェスティバル「Gallopinto」(ガジョピント)をオープンしました。店名はニカラグアの国民食・豆ごはんに由来し、「異なるものが混ざり合い新たな価値を生む場になりたい」との思いを込めています。夫はニカラグア出身で、私は同国で7年間、国際協力に関わってきました。地域の方や活動に関心を寄せてくださる家焙煎にも挑戦しながら、コーヒーを通して世界の現状や環境問題に目を向けるきっかけを届けたいと考えています。

## 滝根で世界と地域を結び思いやりの一杯を



また「お互いさまチケット」は、誰かが一杯分を先に支払い必要な方が利用できる仕組みで、思いやりが循環する地域を目指して導入しました。任期は4月で終了しますが、ここからが本当のスタートです。地域おこしとしての貴重な機会に感謝申し上げます。ぜひお気軽にカフェにお越しください。

**▽宮之原尚子 プロフィール**  
 神奈川県出身。3児の母、夫はニカラグア出身。ニカラグアで国際協力に従事後、東京での生活を経て田村へ移住。昨年(株)Gallopintoを創業。カフェ運営に加え、新規事業を通して社会課題の解決と地域と世界をつなぐ挑戦中。



## 海を越えて 英語指導助手ペンリレー No. 153



ダニエル・ユーさん  
アメリカ合衆国・カリフォルニア州出身  
(田村市に来て2年目)

### 一年過ぎた私の日本語

日本に住んで約1年が経ち、自分の日本語がどれくらい上手になっているか気になっていました。昨年4月に初めて日本に来た時は、日本語がほとんど分からず、話せませんでした。とにかく学び、上達するために全力を尽くそうと決めていました。そこで、私の日本語学習の過程と、どのように日本語が上達したかを皆さんにシェアしたいと思います。日本に来たばかりの時は、日本語でコミュニケーションをとったり、理解するのが大変でした。私実践した方法は、日本語学習の教科書を使って勉強することでした。学校で職員室にいる時、空き時間を使って、その教科書を勉強していました。教科書には、ひらがな、カタカナ、漢字の日本語の文字が載っていました。学んだ内容を記憶するため、ノートに文章や語彙を全て書き留めました。もう一つの方法は、人と話すこ



とでした。最初は、知っている語彙を少ししか話せなかったのですが、とても大変でした。間違った発音もたくさんして、周りの人は私が何を言おうとしているのか分からず、困惑していました。しかし、間違いを恐れるのではなく、間違いから学ぶ必要があると分かっていました。親切な人がたくさんいたので、日本語を分かりやすく話してくれたり、英語を少し使ってコミュニケーションをとってくれました。勇気を出して、人と話して練習したおかげで、日本語で話すことに自信が持てるようになりました。間違いを通してこそ、本当に学び、上達したいことを伸ばせると信じています。さらに、日本の映画、アニメ、テレビ番組、インタビューなどを見ることも、日本語の上達に役立ったと思います。今年の目標は、日本語を学び続け、最終的には流暢に話せるようになることです。その日が来るまで、頑張り続けます。